

1 設営場所を決め、インナーテントおよびフライシートを広げて下さい。



3 組み上げたメインポール（すべてのセクションがシルバーのポール）をフライシート外側のスリーブ（X型）にそれぞれ通して、上方にしながら、両端をフライシートの裾部コーナーに装着されているアイレット（鳩目）に挿し込みます。フライシートがドーム状に立ち上がります。



6 フライシートの内側には、メインポールに沿った箇所に、O型リングが13か所（頂上部を含む）に装着されています。そのO型リングに、インナーテント外側に装着されているトグルをしっかりと接続します。これで、基本設営は完了です。



注意

設営および撤収作業は、インナーテントのドアを少し開けて行ってください。特に設営時には、インナーテントがスムーズにドーム状に立ち上がる為に、必ず開けてください。閉めたまま作業をすると、内部に空気が入らず、縫製部やポール、パーツの破損の原因となります。



4 サブポールをフライシートにセットします。サブポール（ポールの両先端がREDのポール）を組み上げ、メインポールの頂上交差部に重なる様に設置し、しなせながら、フライシートの両側前室の裾部に装着されているポールポケットに挿し込みます。この時、ポールはポールポケットの先端までしっかりと挿し込んでください。その後、ポールポケットの上部にある2股のクリップをポールに連結してください。



7 野外では急な強い風が吹く場合がありますので、必ず付属の張り網を活用して設営の補強をしてください。サブポールに沿って装着されている張り網用の長ループは、右の写真的様に、ポールに巻きつけて活用してください。



2 先ず、インナーテントの底部コーナー4か所に装着されているトグルを、フライシート裏側の裾部コーナーに装着されているO型リングにしっかりと接続します。この4か所以外のトグルとO型リングは、後の手順で接続しますので、この段階では接続しないでください。



5 サブポールに沿ってフライシートの外側に装着されているポールクリップをサブポールに連結します。各ポール先端の接地部分に装着されているペグ用ループ（輪）にペグを通して地面に打ち込み、テントを固定してください。



8 完成です。ペグに踏いたり、張り網に引っかかたりしてケガをする場合がありますので、十分にご注意ください。撤収の際に、インナーテントとフライシートを連結したまま撤収すれば、次回のご使用時は、ポールをセットするだけで設営が出来ます。

